

(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	有限会社アップルファームさみず
取組	(2) 地域の女性グループの活動支援
構成員数	10人(うち、女性の人数:3人)(令和4年5月現在)

1 事業実施方針

本経営体は、株主を農業者とし、地域の会員農業者の農産物の販売を主とする法人である。それぞれの生産者の中には夫婦や家族での就農者も多く、20年以上前から女性を中心とした女性部を立上げ、消費者との交流事業や全国の女性農業者との交流事業を行ってきた。2021年から本経営体の取締役9名中3名が女性となったことで、取締役女性3名を中心に女性部から発展した「太陽の会」を立ち上げた。

「太陽の会」では、より地域連携を強めていくため、社内外から参加者を募ることとした。また、女性農業者以外にも参加者を募っており、地域の女性が農業に関わる関わり代を広げる活動を行っている。現在の会員女性農業者は、女性後継者、法人代表者、生産者の配偶者、子育て中の母親、新規就農者と多岐にわたっている。女性は特に場面場面で様々な顔を持つため、関わり合いをたくさん持つことで、新しい女性農業者を確保していくことが可能となる。

地域での主要品目は「りんご」であり、加工品は生産者個々に取り組んでいることが多い。地域の中でも本経営体を除いた生産者の商品も多く乱立している状況にあり、地域として目指すブランドイメージが出来ていない。本事業においては、女性農業者を中心に地域ブランディング、マーケティングの勉強会を開催し、地域ブランドコンセプトの確立を行う。地域色を大きく打ち出した形とするため、町との連携も強化したい。現在、本経営体の代表取締役は、地域のこれからの農業の在り方についての会議に参加している(町主催)。取締役は長野県食と農業・農村振興審議会の委員を務めている。町や県との関わりも多く、地域での中核的な農業者が本経営体に多く参加している。そういった見地を生かし、本事業が地域発展につながることで、女性が農業に参入しやすくなる参入障壁を下げ、就農環境改善につなげていく。

地域の女性農業者の活動が活発になることで、新たな女性農業者の確保につながり、地域ブランドが確立した際には、よりブラッシュアップしながら、事業を継続していきたい。「りんご」を主とした加工品の展開はいろいろと考えられるので、地域ブランドコンセプトの元に出来る商品を多く開発・販売していきたい。繋がりが増えることにより、さらなる活動の広がりが期待できる。

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

1. 地域ブランディングの勉強会実施

有限会社アップルファームさみずの取締役(女性)を中心に、女性農業者・地域女性に声をかけ、地域ブランディング勉強会を6回実施する。勉強会を通じて、地域の魅力・農業の魅力を再発見し、自身の地域における役割を再認識する。未来予測をし、この地域をどうしていきたいかを再確認

し、地域に根差した地域ブランドのコンセプトを作成する。

2. 地域ブランドの作成  
勉強会を通して、地域ブランドのコンセプトを作成し、デザイナーと一緒にそれを具現化する。

3. 新規女性農業者の受入れ  
新規女性農業者の受入れについては、有限会社アップルファームさみずが責任をもって行う。

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。  
第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

### 3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

#### (1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組)		
1) 各種求人媒体にて募集(パート・アルバイト)	1) 女性4名	
2) 新規就農者の受入	2) 男性1名(里親研修後、地域にて独立就農)	
3) 地域の農業者紹介動画作成	3) 男性3名	
(今後の取組)		
1) 各種求人媒体にて募集の継続	1) 年間4名(目標)	
2) 新規就農者の受入継続	2) 年間1名(目標)	
3) 地域の農業者紹介動画作成	3) 女性3名(目標)	
4) 長野県農業大学校の農業法人就職説明会への参加	4) 年間1名(目標)	

(注) 「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### (2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組)		
1) 勉強会の実施	1) 年間3回(令和3年コロナのため未実施)	
2) 講演活動等	2) 年間1回程度	
3) 映画上映会や試食会、ランチ会などの女性農業者間の交流会	3) 年間3回	

(今後の取組) 1) SNS、HP 等での女性農業者の活躍発信 2) 地域の農業者紹介動画作成 3) 地域ブランドの確立と発信	1) 毎月実施 (目標) 2) 女性 3 名 (目標) 毎月実施 (目標)	
--	---	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
1) 長野県食と農業・農村振興審議会委員 県の食と農業・農村振興の 5 か年計画の計画 審議委員を務めている。 2) 地域の中学生向け講演会講師 3) 女性生産者の全国交流会参加 4) 地域の農業者紹介動画作成	1) 女性農業者の地位向上 や女性農業者からの見地 を生かし意見 2) 地域の中学 2 年生に向 けて、「農業」についての講 演 職業体験受入 2 名 (女 性 1 名、男性 1 名) 3) オンラインにて参加 4) 女性 3 名 (目標)	

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容 (対象者・方法等)	備考

--	--	--

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

①	地域における農業の役割や魅力などに気づいていない。何気なく農業をしている。
②	ブランディングやマーケティングの知識不足
③	地域における統一のブランドイメージがない。
④	農業に関わりのない女性にとって、農業との関わり代がない。

【課題解決のための補助事業(概要)】 ※課題番号に対応するように記入ください。

①	勉強会を開催し、役割や魅力の再発見を行う。
②	勉強会を開催し、ブランディング・マーケティングの知識を得る。
③	勉強会を開催し、ブランドイメージを作り上げていく。
④	今まで農業と関わってこなかった女性にも参加を促し、雇用就農につなげる。

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

①	農業の魅力や自分の役割を再認識し、自発的に農業に取り組むことが出来る。その姿を発信し、新たな女性就農者を増やす。
②	作り上げたブランドイメージの商品の横展開を考えていく。その際に必要となる知識となる。
③	地域ブランドの冠商品を事業翌年度には収益化することを目指す。(商品の年間売上総利益 100 万円)
④	雇用就農者を事業年度翌年には、さらに2名増やす。

【事業内容(詳細)】

課題番号	時期	グループ活動内容(対象者・方法等)	事業実施経費(費目・金額)	備考
① ② ③	2022年5月 ~8月	対象者：グループメンバー全員 (アップルファームさみず取締役3名(女性)、女性農業者・地域女性(計6名))	謝金： 1回2万円×6回 計 12万円	

		勉強会実施（計6回） ①地域の魅力再発見・強み・弱み ②地域の未来予測と昨今のマーケット動向 ③地域における女性農業者（自分）の役割再確認 ④私達の目指す地域の姿とは。 ⑤地域ブランドコンセプトを作る① ターゲット・ブランドコンセプトとは ⑥地域ブランドコンセプトを作る②		
③	2022年10月	対象者：グループメンバー全員  ブランドコンセプトの具現化をする。 デザイナーを交えて形にする。 コンセプトイメージリーフレット作成。	業務委託費： 38万円	
④	随時	グループ活動 SNS 等で発信しながら、女性就農者を増やす活動をしていく。		

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

## 5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	10人
(新規確保女性農業者の内訳)	
自営農業就業者 3人、雇用就農者 人、アルバイト・ボランティア等	7人

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の方とします。  
農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。